

興部高校の「学習評価」について

令和4年度から高等学校においても新学習指導要領が実施されております。新学習指導要領では、知・徳・体にわたる「生きる力」を生徒に育むために、「何のために学ぶのか」という各教科等を学ぶ意義を共有しながら、全ての教科等の目標や内容が資質・能力の3つの柱で再構築されています。

これに伴い、評価の観点や評定について次の通り実施いたしますのでお知らせいたします。

1 資質・能力の3つの柱

- (1) 知識及び技能
- (2) 思考力、表現力、判断力
- (3) 学びに向かう力、人間性等

各教科における評価の基本構造			
学習指導要領に示す 目標や内容	知識および技能	思考力、表現力、 判断力	学びに向かう力、 人間性等
観点別学習状況の 各観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度

2 学習評価について

学習評価の目的は、生徒の学習状況を的確にとらえ、教師が指導の改善を図るとともに、生徒が自らの学びを振り返って次の学びに向かうことができるようにすることです。

評価の方法は多面的に評価する「観点別学習状況の評価」とそれを総括的に評価する「評定」で示されます。また、いずれの評価も「目標に準拠した評価」として、学習指導要領に示された各教科の目標と内容をどれくらい達成しているか、どの程度、能力を身に付けているかを評価します。

(1) 観点別学習状況の評価

全ての教科において「資質・能力の3つの柱」である3つの観点で評価しています。

- ◎知識・技能
- ◎思考・判断・表現
- ◎主体的に学習に取り組む態度

特に、「主体的に学習に取り組む態度」の評価では、単に継続的な行動や積極的な発言を行うなど、性格や行動面の傾向を評価するというだけでなく、各教科等の知識および技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた「①粘り強い取り組みを行おうとする側面」と、①の粘り強い取り組みを行う中で「②自らの学習を調整しようとする側面」の2つの側面を評価することが重要であると示されています。「できる（わかる）まであきらめずに取り組み、その様子を振り返って先生の助言を基に工夫・改善して学習の質を高めているか」ということが、これまで以上に大切な学力として求められています。

(2) 各観点の評価と判断規準

各観点の評価は、目標や内容に照らして学習状況を單元ごとに3段階で評価します。

- A「十分満足できる」状況と判断されるもの
- B「概ね満足できる」状況と判断されるもの
- C「努力を要する」状況と判断されるもの

各科目の評価規準については、各教科のシラバスをご覧ください。

(3) 評価・評定

考查や単位ごとの観点別学習状況の評価結果を踏まえ、総括的に10段階または5段階で評価したものが、評価(10段階)、評定(5段階)です。各観点の重みは科目によって異なり、別表の評価・評定パターンをもとに算出します。各科目の詳細はシラバスをご覧ください。

(4) 評価を行う時期

観点別学習状況の評価は単位ごとに行います。教科担当から観点別評価表が配布されますのでご覧ください。なお、観点別評価表は電子データで配布する科目もあります。

観点別学習状況の評価をもとに総括的に評価する時期は、前期末と学年末です。前期末は10段階評価のみとなります。

別表〈評価・評定パターン〉 例

観点	評価	評定
AAA	10	5
AAB	9	
ABB	8	4
AAC	7	
ABC	6	3
BBB	5	
BBC	4	
ACC	3	2
BCC	2	
CCC	1	1

3 成績等の保護者送付について

(1) 成績等の送付時期及び内容について

回	時期	成績通知表に記載される項目					
		素点※1	観点別	評価	評定	欠課※3	授業※3
1回目	7月下旬	前期中間考查の得点	記載なし	記載なし	記載なし※2	前期中間考查までの欠課時数及び授業時数	
2回目	9月下旬～10月上旬	前期期末考查の得点	前期の観点別評価	前期の評価	記載なし※2	前期期末考查までの欠課時数及び授業時数	
3回目	12月下旬	後期中間考查の得点	記載なし	記載なし	記載なし※2	後期中間考查までの欠課時数及び授業時数	
4回目	2月中旬(3年生)	卒業考查の得点	学年末の観点別評価	学年末の評価	学年末の評定	卒業考查までの欠課時数及び授業時数	
	3月下旬(1,2年生)	学年末考查の得点	学年末の観点別評価	学年末の評価	学年末の評定	学年末考查までの欠課時数及び授業時数	

※1 考查を実施した科目のみ記載されます。単元テストの得点は記載されません。

※2 3年生のみ仮評定が記載されます。

※3 直近の欠課時数等は、同封する出欠状況集計表をご確認ください。

(2) 観点別評価の記載について

通知表に記載される観点別評価の項目は、左から順に、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」となります。項目名は記載されません。